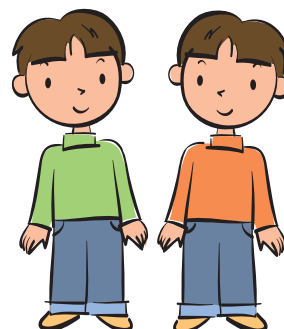


宝くじのご購入は川崎市内で

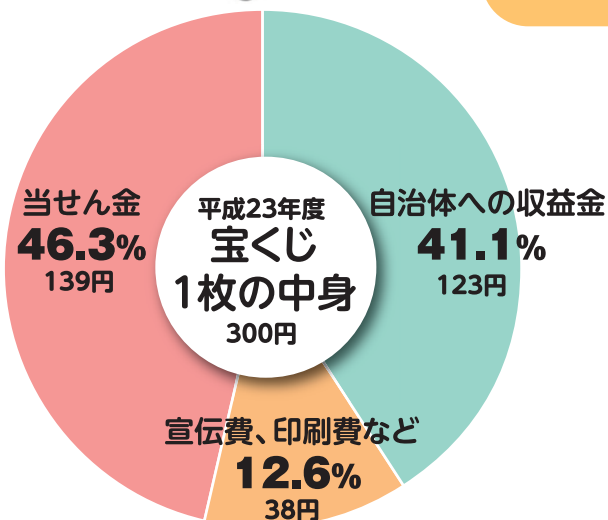
宝くじは、都道府県、川崎市を含む政令指定都市が共同で販売しており、各自治体の売上に応じて収益金が配分されます。

ぼくは、宝くじのイメージキャラクター「クーちゃん」。ここでは、博士のかわりに、ぼくが宝くじを紹介するよ。

クーちゃん♡
宝くじの売上げは
どのように使われるの？



左の円グラフを見てね。例えば300円の宝くじを買ったとしたら、そのうちの約139円は当たった人に支払われます。そして約38円が宣伝や印刷の費用です。



「収益金」はどのように使われているの？



交差点のカラー化



横断防止柵



公園遊具



反射鏡

収益金は、私たちの生活を支えてくれる公共事業に使われています。写真の遊具や、交通安全施設も宝くじのお金で作られたものです。

川崎市 宝くじ



検索

<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/47-4-2-0-0-0-0-0-0-0.html>

ね。宝くじって、みんなのために
なっているでしょ。

